

# 庁議の概要

開催日 平成20年8月5日(火)

## 項 目

- 1 各部局等の動向について【各部局等】
- 2 その他

## 内 容

- 1 各部局等の動向について【政策企画部】

政策企画部が取りまとめた各部局の今週の動きに関する資料を配布のうえ、各部局等より概要説明があり、意見交換を行った。

### 【概要説明】

- ・ 日高村で開催した「対話と実行」座談会に参加していた一般の方から、市町村を通じて県に対して行った照会への県の回答が、「法律でこうなっているから」といった素っ気ないものであり、もう少しきちんとした説明をしてほしいという旨の話があったので、職員に対して丁寧な対応を心がけるように周知徹底をお願いしたい。

### 【主な意見】

#### 〔知事〕

- ・ 国では、この夏の間、新しい経済対策の支援策のメニューを決めるということになっているので、これに関する情報収集を東京事務所で是非ともよろしくお願いしたい。1次産業に関連する部局でも、入れ込んで行きたいものが出てくる可能性がある。商工の方でも、多分、政府系金融機関等を使ったものが出てくると思うので、いろいろな情報をできるだけ早く収集してもらいたい。
- ・ また、組閣が終わったので、概算要求に向けて各省庁が一斉に動きだすはずだが、これに対する対応はどうなっているか。各省庁から話は取れているか。  
個表のようなかたちで、項目を立てて、事業(要望項目)ごとにフォローアップするように準備を進めているところである。現在、担当が各部局と調整をしているところであり、今週中にはまとまる予定である。
- ・ 東京事務所には、各省庁に対して、我々が要求してもらいたいということが、要求されていない場合には、こちらから要求してほしいというふうに言わなければならないと前から言っており、そのことについては理解したうえで行動してもらっていると思う。8月はいろいろな動きがあって大変だと思うが、引き続き頑張ってもらいたい。
- ・ 観光部は、大変忙しい時期ではあるが、「龍馬伝」に向けての組織の立ち上げ等をしていかななくてはならない。非常に期待の高い取り組みである。過去にとらわれることはないので、途中で、状況をみて方向転換してもらっても構わないので、柔軟に対応して行ってほしい。「龍馬伝」は、何としても生かしていきたい取り組みである。

#### 〔副知事〕

- ・ 小中学校の耐震化の関係で、市長会、町村会に対して、耐震化の促進をするための耐震診断の交付金化といった財政支援制度を考えると回答してあるが、このことについての検討は現在どうなっているのか。現在検討を行っている。交付税との関係なども考えていかなければならないが、対象事業の拡大も併せて検討しており、納得してもらえるメニューは出していけると思う。

- ・ 文化環境部から説明のあった有用植物ホソバオケラについては、現在策定中の産業振興計画の中にも、文化環境部からの連携テーマとして盛り込まれてきているが、これについてある議員から、以前にも取り組みしていたが、いつの間にか消えていた。今回の産業振興計画に復活したように盛り込まれているが、本当にやる気なのかという趣旨の話があった。ついては、どれだけの需要があり、作ればどれだけが売れるのかといったことを、きっちりと詰めて最終案に持って行くように留意してほしい。
- ・ 柚子に関する話があったが、現在、県外からどんどん県内の柚子農家への買い付けが行われている。そのため、地元で搾汁をして加工するための柚子が不足している。対応として、果樹試験場に依頼している品種改良を早く実現してもらうようお願いしたい。

## 2 その他

- ・ 森林部より、民事再生法の適用を受けた総合建材商社のハマモクと倒産した高知県木材流通センターに関する説明があった。